

長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱

(設置)

第1条 長久手市平成こども塾の管理及び事業運営に係る組織として、長久手市平成こども塾運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 長久手市平成こども塾施設の運営に関する事項
- (2) 長久手市平成こども塾事業全般に関する事項
- (3) 前2号に定めるもののほか、長久手市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認める事項

(組織及び委員)

第3条 委員会は、委員8人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識を有する者
- (2) 地域で活動する団体代表
- (3) 長久手市小中学校長会代表
- (4) 長久手市PTA連絡協議会代表
- (5) 公募による市民
- (6) 市長が特に認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長の職務)

第5条 委員会には委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 委員長に事故あるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長が委員会を招集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 4 委員長は、相当と認めるときは、委員及び事務局が映像と音声の送受信により相手の状態を認識しながら通話をすることができる方法によって、会議を開催し、審議及び採決を行うことができる。
- 5 委員及び事務局が前項の方法による場合には、第2項の出席とみなす。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、みどりの推進課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年1月4日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年3月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年6月9日から施行する。

令和6年度長久手市平成こども塾事業報告

令和6年12月末現在

1 平成こども塾運営委員会

	開催日	内 容
(1)	令和6年 6月21日(金)	ア 委員委嘱 イ 委員長及び職務代理者の選出 ウ 令和5年度事業実績報告について エ 令和6年度事業実績報告及び計画について
(2)	10月6日(日)	ア 令和6年度事業中間報告について イ プログラム見学(サポート隊創作班「中国の楽器 二胡作り」)
(3)	令和7年 2月28日(金)	ア 令和6年度事業中間報告について イ 令和7年度事業方針(案)及びプログラム年間事業計画(案)について

2 平成こども塾体験学習事業プログラム実施状況(令和6年4月~12月分)

プログラム名	講座名	開催日及び 実施回数	参加者人数			内容
			子ども [小中学生]	大人	合計	
学校連 携事業	飯盒炊さん とカレーラ イス作り、ピ ザ作りとモ ルック	5/21(火) はじめ 53回 (55)	1,595 (1,626)	133 (143)	1,728 (1,769)	焚き火の熾し方や 飯盒でのご飯の炊 き方などを身につ ける、他
	暮らしの道 具作りと料 理教室	6/16(日) はじめ 6回 (6)	105 (110)	94 (86)	199 (196)	木を削って卵立て とバターナイフを作 り、それを使って簡 単な調理を行う他
	里山生きも の探検隊	6/8(土) はじめ 6回 (6)	105 (78)	84 (65)	189 (143)	ミニビオトープ講 座と実践、昆虫標 本作り、肉食昆虫 について座学とフ ィールドワーク他
専門 プログラム	ネイチャー ゲーム	5/11(土) はじめ 5回 (5)	27 (41)	28 (39)	55 (80)	里山の自然を散策 しゲームを交えて 観察他

平成 こども塾 サポート 隊 プログラム	食と農班	こどもファーム	4/6(土) はじめ 34回 (33)	616 (691)	381 (437)	997 (1,128)	畝作り、タケノコ掘、野菜の苗植え・手入れ・収穫と草取り、夏野菜クッキング他
	自然観察体験班	カブトムシ幼虫探しと観察箱作り、ホタル観察他	4/20(土) はじめ 9回 (10)	131 (134)	121 (125)	252 (259)	堆肥や腐葉土を掘り起こしカブトムシの幼虫を探し観察箱を手作り、春に放流したホタルの夜間観察会、他
	創作班	ハリガネアート、竹の水でっぼう作り他	4/7(日) はじめ 20回 (22)	277 (281)	246 (259)	523 (540)	針金を自由に折り曲げて作品を作る、異なる種類の竹を使って水鉄砲を作って遊ぶ、他
		書道・さし絵講習会	4/14(日) はじめ 4回 (4)	67 (66)	58 (53)	125 (119)	各回のテーマに従って習字をし、はがきにさし絵を描く
サポート隊自主プログラム	大人向け工作教室	6/30(日) はじめ 2回 (1)	3 (0)	32 (9)	35 (9)	大人対象で電動工具や小刀等を用いて竹を材料にした日用品作り	
こども塾プログラム	里山散策、介助犬を知ろう、夏の南木曾で魚とり他	6/2(日) はじめ 8回 (9)	146 (124)	130 (111)	276 (235)	里山散策会、介助犬育成施設と協働し補助犬について理解を深める、他	
計			148 (155)	3,072 (3,194)	1,307 (1,342)	4,379 (4,536)	
増減			△7	△122	△35	△157	

※ 表中の各欄の上段は令和6年度、下段()書きは令和5年度同時期の数値。

※ 「増減」欄は、令和6年度から令和5年度を差し引いた数値。

※ サポート隊員等のスタッフや学校連携プログラムでの講師は含まない。

※ サポート隊自主プログラムのうち、平成こども塾プログラムの運営支援分を除く。

令和6年度(9月～12月期)の特筆すべきプログラムとして、昨年度に引き続き愛知県立芸術大学との連携事業を実施。「大地のカタチ～すかしのランプシェードを作ろう!～」を開催。大地

を観察して見つけた面白いカタチを粘土に写し取り、土で作った絵の具を塗ってスタンプした粘土の板に藁を使って野焼きをし、焼き上がった陶板を組み合わせたランプシェードを完成させた。

11/4(月) 参加者数: 子ども10人、大人7人 計17人

3 広報関係

(1) こども塾だより(プログラムの案内、活動の様子を掲載、毎月発行)

ア 市内小学校、市内公共施設への配布並びに運営委員、サポート隊員及びマスコミ等へ郵送

5月号(4月下旬発行) 3,960部発行

6月号(5月下旬発行)以降 680部発行(市立児童館6館等への配布開始)

11月号(10月下旬発行)以降 700部発行(平成こども塾配架分の増刷)

令和6年6月号より、市内小学校から保護者へのメールで配信を始めたため発行部数変更。

イ 市ホームページへの掲載

(2) きずなネット

スマートフォンでイベント情報を見ることができるアプリ。こども塾だより発行毎に更新中。

(3) プログラム申込み受付のデジタル化

令和6年度(6月実施プログラムから)は全プログラムに適用。

こども塾だよりにQRコードを掲載し、市のホームページへ誘導し申込みフォームから申し込んでもらい、抽選後にEメールで結果を連絡。7月実施プログラムから定員に満たないときは追加募集も同様に行うようにした。

4 平成こども塾利用状況(令和6年4月~12月分)

月	開館日数 (日)	入館者数(人) (※プログラム参加者と実 施者及びその準備者を含む 全ての人数)	月別プログラムの数及び参加者数	
			プログラム数 (件)	参加者数(人)
4	25 (26)	446 (518)	9 (10)	293 (365)
5	27 (26)	785 (418)	17 (9)	499 (261)
6	25 (26)	1,161 (1,140)	29 (28)	835 (860)
7	26 (27)	661 (847)	15 (19)	467 (593)

8	27 (26)	479 (453)	12 (12)	299 (286)
9	25 (26)	625 (870)	13 (21)	386 (606)
10	27 (26)	723 (869)	15 (20)	447 (581)
11	26 (27)	1,097 (846)	27 (24)	834 (597)
12	24 (25)	509 (593)	11 (12)	319 (387)
計	232 (235)	6,485 (6,554)	148 (155)	4,379 (4,353)
増減	-3	-69	-7	+26

※ 表中の各欄の上段は令和6年度、下段()は令和5年度同時期の数値。

※ 「増減」欄は、令和6年度から令和5年度を差し引いた数値。

※ 月別プログラムの参加者数についてサポート隊員等のスタッフや学校連携プログラムでの参加者は含まない。

5 かまど利用状況(付属設備の貸出し)(令和6年4月～12月分)

月	件数(件)	利用人数(人)		
		子ども	大人	計
4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
5	1 (0)	5 (0)	5 (0)	10 (0)
6	1 (0)	20 (0)	8 (0)	28 (0)
7	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
8	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
9	0 (2)	0 (24)	0 (19)	0 (43)
10	1 (0)	40 (0)	14 (0)	54 (0)
11	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
12	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	3 (2)	65 (24)	27 (19)	92 (43)
増減	+1	+41	+8	+49

- ※ 表中の各欄の上段は令和6年度、下段()は令和5年度同時期の数値。
- ※ 「増減」欄は、令和6年度から令和5年度を差し引いた数値。
- ※ サポート隊員等のスタッフや学校連携プログラム、プレーパーク開催支援での参加者は含まない。

6 学校連携講師及びサポート隊ボランティア

ボランティア組織や学校連携講師を努める団体の若返りを図り、より多くの人に平成こども塾を知ってもらい、新規加入を促している。

(1) 学校連携事業

- ・中日新聞 6/13(木)朝刊「西小学校5年生 飯盒炊さんとカレーライス作り」
- ・中日新聞 11/13(水)朝刊「市が洞小学校2年生 餅つき、昔の遊び」
- ・Hertの会 新規加入 5月2人、6月1人 計16人
- ・創造レクリエーション研究会 新規加入 8月3人 計12人

(2) 平成こども塾サポート隊

- ・6/30(日)大人向け工作教室 参加者：大人9人、子ども3人
竹を材料にお玉や花器等日用品を作成。機械工具、小刀、鋸、鉋を使用。
- ・中日新聞に掲載 7/15(月)朝刊 「竹の水でっぼうを作ろう」
- ・10/27(日)南木曾木工教室 参加者：大人20人
友好都市の長野県南木曾町の木工工場職人を講師に招き、木曾檜材で丸椅子を組み立て。→サポート隊の活動を知った参加者1人が後日入会。
- ・高校生始め9人新規加入。(令和6年4月～12月)

7 周辺里山整備等

(1) 竹林整備

職員や平成こども塾サポート隊等で適宜、工作材料や燃料とする竹の刈取りを行っている。

- ・9/21(土)、11/16(土)、11/30(土)、12/7(土)こどもファームのプログラムの一環で実施

(2) 木望の森他

周辺地域で活動している団体の「ながくて里山クラブ」は、定期的に平成こども塾隣接の木望の森(みどりの推進課による委託業務)や周辺の里山整備を行っている。

(3) その他

みどりの推進課大学連携事業(愛知学院大)

里山基本計画について市職員が講義する連携事業の一環で、学生グループが里山の魅力

を発信するため、フェザースティック作りと炉での飯盒炊さん、ジビエ肉試食のワンデーキャンプを開催。

ワンデーキャンプ～フェザースティックを作って飯ごう炊さんしよう!～

7/15(月) 参加者数: 子ども4人、大人3人 計7人 大学スタッフ8人

8 長久手版プレーパーク事業

(1) プレーパークの認知度向上

ア 先進団体視察

9/28(土) 大垣公園プレーパーク(岐阜県大垣市)

講師:NPO法人緑の風 理事長 浅野純一氏

イ プレーパーク体験会開催

プレーパークについて市民への周知と運営希望団体の機運の醸成、プレーリーダーの発掘を図り、プレーパーク体験会を実施。

11/23(土・祝) 「プレーパークをみんなで作っちゃおう!

～自由な遊び場づくりを通じて「遊び」について親子で体感～」

講師:岐阜県森林文化アカデミー教授 萩原裕作氏

参加者:未就学児含む子ども23人、大人22人

ウ 広報活動

プレーパークニュースの作成(視察結果や体験会のようすを市ホームページで公開中)

(2) 運営団体やプレーリーダーの発掘と育成

令和4年度から、自主的にプレーパークを運営したいという市民団体(現プレパながくて)が現れたため、相談や支援を行っている。

ア お試しプレーパークの開催支援、会場使用無償提供

令和6年5/6 参加者:未就学児含む子ども31人、大人25人

9/23 参加者:未就学児含む子ども20人、大人19人

イ 先進団体視察(再掲)

9 その他

平成子ども塾事務室空調機器等改修工事 1,529,000円

事務室エアコン撤去取替 1台、工房給湯器撤去取替 1台

瀬戸ガス水道(株) 工期:R6.8.2～R6.9.30

みどりの推進課報告事項（1月実施）

平成こども塾プログラム

（単位/人） 令和7年2月28日現在

〔一般プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考 ()内はサポーター隊班
1	1月5日	日	お正月遊び	32	15	15	1	サポーター隊 (全班)
2	1月19日	日	六角凧作り	20	16	18	3	サポーター隊 (創作班)
				計	31	33	4	68

〔会員制プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	年間会員	子ども	大人	未就学	備考 ()内はサポーター隊班
(1)	1月11日	土	こどもファーム（畑の管理、収穫、鏡開き）	29	20	15	7	サポーター隊 (食と農班)
(2)	1月18日	土	こどもファーム（畑の管理、収穫）	29	20	10	5	サポーター隊 (食と農班)
(3)	1月25日	土	こどもファーム（畑の管理、収穫）	29	18	12	2	サポーター隊 (食と農班)
(4)	1月25日	土	ネイチャーゲーム⑥ 木とともにだちになろう	9	4	4	1	平成こども塾 専門プログラム
				計	62	41	15	118

〔学校連携事業プログラム〕

No.	日（曜日）	プログラム名	子ども	大人(教員等)	備考	実施回数
1	1月10日(金)、15日(水)～17日(金)	東小3年 五平餅作り	111	8		4
2	1月21日(火)～23日(木)、28日(火)	南小3年 おこしもの作り	107	10		4
3	1月29日(水)～31日(金)	長久手小2年 餅つき、昔の遊び	82	13		3
			計	300	31	33

みどりの推進課報告事項（2月実施）

平成こども塾プログラム

（単位/人） 令和7年2月28日現在

〔一般プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考 <small>()内はサポーター隊班</small>
1	2月2日	日	竹のマリオネット作り	15	9	8	2	サポーター隊 (創作班)
2	2月9日	日	ひな人形作り	20	10	8	1	サポーター隊 (創作班)
3	2月22日	土	早春の野鳥観察	15	12	10	0	サポーター隊 (自然班)
4	2月24日	月 振休	ツリークライミング体験 会①10:30～	5	5	6	1	平成こども塾 自主プログラム
5	2月24日	月 振休	ツリークライミング体験 会②13:00～	5	6	5	1	平成こども塾 自主プログラム
6	2月24日	月 振休	ツリークライミング体験 会③14:45～	5	5	3	0	平成こども塾 自主プログラム
				計	47	40	5	92

〔会員制プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	年間会員	子ども	大人	未就学	備考 <small>()内はサポーター隊班</small>
(1)	2月1日	土	こどもファーム（畑の管理、収穫）	29	18	9	3	サポーター隊 (食と農班)
(2)	2月8日	土	こどもファーム（畑の管理、収穫） 【中止】	29	/	/	/	サポーター隊 (食と農班)
(3)	2月15日	土	こどもファーム（ジャガイモの植付け準備⇒冬野菜の収穫、消防訓練参加）	29	18	10	4	サポーター隊 (食と農班)
(4)	2月22日	土	こどもファーム（ジャガイモの植付け）	29	20	13	5	サポーター隊 (食と農班)
(5)	2月23日	日	書道・さし絵講習会⑤ 夢を書く（好きなこと）	20	17	15	1	サポーター隊 (創作班)
				計	73	47	13	133

〔学校連携事業プログラム〕

No.	日（曜日）	プログラム名	子ども	大人(教員等)	備考	実施回数
1	2月5日(水)～7日(金)、12日(水)～14日(金)	北小3年 おこしもの作り	182	16		6
2	2月18日(火)	長久手中学校区特別支援学級 焼き芋とモルック	32	13		1
3	2月19日(水)～21日(金)	西小3年 おこしもの作り	84	7		3
			計	298	36	334

令和7年度長久手市平成こども塾事業方針

1 事業方針

「長久手市平成こども塾マスタープラン」に定められた「平成こども塾の意義と基本理念」に基づいて、この事業方針を策定します。

平成こども塾は、長久手市の今も多くの緑が残されている田園環境の中で、子どもたちが歴史、文化、自然環境を生かした体験活動を通じて豊かな心や自ら学び自ら考える力などを培うとともに、関わりを持つ地域の人たちとの交流から生きる力を育むことができるように事業を実施していきます。

令和7年度は、特に環境教育と多世代交流の推進を意識して事業を行っていきます。

2 主要事業

(1) 平成こども塾体験学習事業(別添「プログラム年間事業計画」参照)

ア 学校連携プログラムの企画と実施

イ 平成こども塾プログラム(自主プログラム)の企画と実施

ウ 専門プログラム(委託事業)の企画と実施

エ 平成こども塾サポート隊プログラム(委託事業)の企画と実施

(2) 長久手版プレーパーク事業

「長久手里山プラン」「長久手市里山基本計画」に基づく里山を利用したプレーパークの推進

3 令和7年度事業計画

(1) 平成こども塾体験学習事業

子ども達が地域の歴史、文化、食等に触れる機会と、多世代にふれあえる場を、プログラムの実施により創出します。

また、多世代交流に係る平成こども塾体験学習事業に関わる講師やボランティアの充実を図るため、学校連携講師及び平成こども塾サポート隊員を確保(目標3人)するとともに、近年の加入者の定着を目指します。

さらに、環境教育の一環として、体験活動に伴うプラスチック素材の削減、リサイクル素材の活用、野菜の端材の堆肥化、隣接竹林の竹材活用、薪炭の有効利用、ごみの分別の徹底を推進して行っていきます。

ア 学校連携プログラム(72回予定)

市立小学校に通う児童が6年間に3回、かまどを使った飯盒炊さんやおこしもの、

餅つき等のプログラムで長久手の歴史、文化、食、自然環境等を体験するとともに、講師やボランティアである大人を通じ、多世代との交流を図ります。

イ 平成こども塾プログラム(自主プログラム)(10回予定)

友好提携都市や環境団体、大学などと連携し、広い視点で自然や文化を体験するプログラムを企画し実施します。

令和7年度は、昨年度に引き続き愛知県立芸術大学と協働した陶磁プログラムや、本市の友好都市である長野県南木曾町での自然体験などを予定しています。

ウ 専門プログラム施(18回予定)

1年間を通して、ものづくりや自然観察などを、より専門的に体験する会員制プログラムです。

令和7年度は、3事業者による、ものづくり系1種と自然系2種の委託プログラムを実施します。

エ 平成こども塾サポート隊プログラム

(95回予定、うち4回は天候による中止等の予備分を含む)

地域のボランティア主体で「平成こども塾サポート隊」を組織し、テーマ別のグループが講師として、または外部講師を招き、体験プログラムを実施します。

こどもファームを担う「食と農」班、里山散策やホテル観賞会の「自然観察・体験」班、木工や書道などものづくりを担当する「創作」班があります。

令和6年度から敷地西隣の竹林を利用できることになったため、竹害を知り竹林整備を行うプログラムを実施に向け検討していきます。

(2) 長久手版プレーパーク事業

ア プレーパークの市民認知度の向上

プレーパーク体験会(11/24(月・振替休日)開催予定)、先進地見学及びプレーパークニュースの発行

イ 運営団体やプレーリーダーの発掘と育成

プレーパーク運営希望団体やプレーリーダーになりたい人の育成を支援します。相談対応、先進地の運営団体視察やマッチングなど。

現在プレーパークの開設を目指し活動中の市民団体1団体について、お試しプレーパークの開催を支援、令和8年度からの定期的な開催を目標に実施に関する支援を行います。

令和7年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画

令和7年2月28日現在

- ※ 「未」は実施未定。「案」は、日程未定。 ※学校連携は、最大数で予定。
- ※ 学校連携でハウス（適応指導教室）は、1学期に1回（計3回）プログラムを計画。また、適応指導教室愛知地区の合同開催を計画。各学校の理職教育プログラムを計画
- ※ サポート隊自主プログラム欄の（※大人対象）プログラムは、サポート隊養成プログラムとして実施する。
- ※ 「サポート隊自主プログラム」欄の「☆印」は、こども塾プログラムの運営面で支援をする。
- ※ 「・」は「予備日、延期又は繰上げ」「サブプログラム」のため、回数(予定)に含めない。

- ※ 「未」は実施未定。「案」は、日程未定。 ※学校連携は、最大数で予定。
- ※ 学校連携でハウス（適応指導教室）は、1学期に1回（計3回）プログラムを計画。また、適応指導教室愛知地区の合同開催を計画。各学校の理職教育プログラムを計画
- ※ サポート隊自主プログラム欄の（※大人対象）プログラムは、サポート隊養成プログラムとして実施する。
- ※ 「サポート隊自主プログラム」欄の「☆印」は、こども塾プログラムの運営面で支援をする。
- ※ 「・」は「予備日、延期又は繰上げ」「サブプログラム」のため、回数(予定)に含めない。

日	学校連携プログラム			平成こども塾プログラム			専門プログラム			平成こども塾サポート隊プログラム			日	サポート隊自主プログラム	
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日			日
4	火水金														
5	20 21 22 23	北小5年カレー													
	27 28	北小5年カレー													
6	3 4 5	西小5年カレー	6	プレバながくて											
	10 11	長小5年カレー	14	里山生きもの探検隊①PM											
7	17	ハウスモルツク	15	道具作りと料理教室①											
	18 19 20	東小5年焼き菓子と餅もの(またはカレー)	29	プレバながくて											
8	24 25 26 27	市小5年カレー													
	1	市小5年カレー													
9	24 25 26	南小5年カレー	15 or 23	プレバながくて											
	30	南小5年カレー	27	ネイチャージャーゲーム④											
10	24	ハウス焼き菓子とモルツク	13	(仮) こども塾ものづくりフェスタAM											
	28 29 30 31	東小3年紙漕ぎと絵手紙	13	(仮) こども塾ものづくりフェスタPM											
11	5 6 7	長小1年まつぼつくりとリレーと焼き菓子	8	里山生きもの探検隊⑥PM											
	11 12 13 14	南小2年走る木車、焼き芋													
12	18 19 20 21	市小2年餅つき・昔遊び													
	26 27	北小1年まつぼつくりとリレーと焼き芋	24	ブレーク体験会(終日)											
1	2 3 4														
	17 18 19	西小2年餅つき													
2	4 5 6	北小3年おこしものつくり													
	10 12 13	北小3年おこしものつくり	11	プレバながくて											
3	17 18 19 20	西小3年おこしものつくり	14	消防訓練											
	25 26	南小3年おこしものつくり極太数字	23	ツリクライミング											
計	72回		10回		18回		46回		15回		28回		95回		6回
	(前年度当初予定76回、実績見込67回)		(前年度比△1回)		(前年度比±0回)		(前年度比±4回)		(前年度比±4回)		(前年度比±0回)		(前年度比±0回)		(前年度比±0回)
総計			195回(予定)		195回(前年度当初予定△10回)		95回		15回		28回		28回		6回

※天候による中止等の予備分4回を含む